

民報

あばしり

NO.891

2012.11.4

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二四四五八
F 四三二四四五七



日本共産党の話に力をもらった!

小池政策委員長の訴えにうなずく声



日本共産党演説会が10月28日、北見市民会館で開かれ、領土問題、TPP、消費税、原発、沖縄・オスプレイなど山積している問題を説明し、日本共産党の政策を訴えました。

演説会では、環太平洋連携協定（TPP）反対の一点共闘が進む土谷耕治美幌町長と林業者でつくる協同組合オホーツクウッドピアの山田清理事長からメッセージが寄せられるなど幅広い人から注目される演説会となりました。

来賓として菊池一春訓子府町長から、日本共産党の躍進を期待するあいさつがありました。

北海道から

議席必ず!

最初に、菅原まこと衆院12区候補がオホーツク・宗谷地方の各界代表との懇談の状況と総選挙での必勝の決意を元気に訴えました。

はたやま和也衆院北海道比例候補は、紙参院議員とともに道農業共済会会長と懇談し、TPPには「参加しないよう頑張る」との意思を伝えた。菅原は「明日はどこの党に行くかわからない国会議員が多いなか、国民の立場で頑張る」と決意を表明しました。

TPPで

北海道

経済は壊滅



小池晃党政策委員長は、TPPに参加すれば北海道で17万3000人の雇用が失われ、農家4万2000戸のうち3万3000戸が失われる。これでは北海道経済は壊滅すると批判しました。

消費税の問題では、低所得者ほど負担の大きい消費税の増税によって、庶民と中小企業は壊滅的打撃を受ける。一方、大企業の輸出企業には戻し税を行うなど、財界言いなりだと述べ、共産党は「消費税に頼らない別の道がある」と提言していると分かりやすく訴えました。

参加者した女性は「訓子府の町長さんの話も良かった。菅原候補も元気が良かった。はたやま候補も落ち着いて分かりやすい語り口で、とても良かった。小池さんは、一つひとつの問題を分かりやすくユーモアを交えながら話してくれて、勇気がわき、力をもらいました」と感想を述べていました。

お知らせ

原水協の6・9署名行動は、11月10日（土）午後1時からベーシック駒場店前で行います。

署名行動にご協力をと原水協から呼びかけがありましたので、お知らせします。

流水

演説会 おもしろかつたでよね

